

パブリックコメントの意見概要と見解

対象案件：雲南圏域における次期不燃ごみ広域処理施設整備基本構想（案）

実施期間：令和5年1月13日（月）～令和5年2月12日（日）

意見数：2人、10件

「いただきましたご意見に対する組合の考え方の区分」

◎：意見を反映し案を修正した ○：意見を一部反映し、案を修正した △：案を修正しなかった

□：その他（感想、この案件以外への意見等）

No.	章番号	頁	意見の概要	組合の考え方	区分
1	全体	-	可燃ごみと不燃ごみを総合的に考え、広域処理施設整備を考えて欲しい。	いただきましたご意見のとおり、令和4年4月に策定した次期可燃ごみ処理施設整備基本構想と、本年度策定の次期不燃ごみ処理施設整備基本構想を合体し総合施設整備構想とします。今後は雲南市、飯南町、奥出雲町の3市町を中心として基本構想をもとに、雲南圏域におけるごみ処理施設整備の総合的な検討により、雲南圏域にふさわしい施設整備の計画を進めていきます。	△ □
2	3	-	ごみの排出抑制、分別の徹底で、効率化や環境への影響を考慮すべき。	ご意見については、構想案に盛り込んでいます。国では循環型社会の構築や脱炭素社会の推進といった様々な効率化や環境に関する取組が進められています。いずれの取組も廃棄物分野ではごみの減量化、分別による資源化が重要な要素として位置づけられており、次期施設整備においても効率化や環境へ配慮し、国の方針に沿った取組や、施設整備を行っていきます。	△
3	5	54	施設の用地選定については、アクセス、安全性に優れたものであると共に、冬季積雪への対策を検討してほしい。	用地の具体的な要件は今後の用地選定において検討しますが、ご意見のとおり次期施設建設については、アクセス性、安全性の他、その他の様々な要件を踏まえて適地となる建設地を選定していくべきと考えます。 もちろん、冬季積雪時における車両の搬入が容易で安全な持込が可能なことも今後の用地選定や施設の実施計画における重要なポイントのひとつと考えられます。	△
4	8	74	事業方式について PFI事業方式DBO方式もしくは公設民営方式、長期包括的運営委託方式、DB+(O)方式が望ましい。	「PFI（Private Finance Initiative：プライベート・ファイナンス・イニシアティブ）」とは、公共施設等の建設、維持管理、運営等を民間の資金、経営能力及び技術的能力を活用して行う手法です。 国においても「民間資金等の活用による公共施設等の整備等の促進に関する法律」（PFI法）が平成11年7月に制定され、活用の推進が行われています。 したがって、いただきましたご意見のとおり雲南圏域の次期施設整備についても、今後具体的な施設基本計画の策定に合わせて、PFI導入可能性調査を実施する予定としています。中でも、ご指摘のDBO方式や公設+長期包括的運営委託は、交付金や起債	△

パブリックコメントの意見概要と見解

No.	章番号	頁	意見の概要	組合の考え方	区分
				<p>の活用において有効であるとして多くの自治体が採用されており、今後の検討項目と考えています。</p> <p>※方式概要（詳細は基本構想 p 76参照）</p> <p>D B O（Design-Build-Operate：デザイン・ビルド・オペレート）方式</p> <p>民間事業者が施設を建設・運営を行う。公共が資金調達を行い、設計・建設に関与し、施設を所有する方式。</p> <p>公設＋長期包括的運営委託</p> <p>公共にて施設を建設する。運営は、委託業者により、長期複数年契約とする。</p>	
5	8	76	<p>図表8-2-4廃棄物処理施設における建設と運営管理の形態の概要について</p> <p>事業者の選定方式、施設建設、施設運営について</p> <p>公開性、透明性、競争性を高めた制限付き一般競争入札、総合評価方式一般競争入札が望ましい。</p>	<p>今回策定の基本構想は施設整備の大枠方針について定めるものであり、詳細は今後の基本計画において示すこととなります。</p> <p>一般廃棄物処理施設整備にかかわらず公共事業は、開かれた上で透明性をもった競争原理が働く方式での事業者選定でなければなりません。</p> <p>現代の廃棄物処理施設は、それぞれのプラントメーカー独自に洗練された高度な技術の集約した施設です。</p> <p>よって、施設整備の発注方式を仕様発注（施設の配置・構造・建築材料等、業務に関わる詳細な要件等の仕様書を公共が作成し、民間に提示して発注すること。）ではなく、性能発注（必要な施設の性能要件や業務水準のみを提示して、その性能・水準を満たすための詳細な手段や設計は問わずに、民間の裁量の下で要求水準を満たす施設を整備させること。）とすることが一般的です。</p> <p>こうした場合、工事額のみでなく、プラントメーカーそれぞれの提案内容についても総合的に評価する必要があるため、事業者の選定方式は、「総合評価一般競争入札」あるいは「公募型プロポーザル」とすることが一般的です。</p> <p>いただきましたご意見を参考とさせていただきます。</p>	△
6	8	79	<p>国が実施している補助金、交付金を最大限活用し、有利な財源を使用し自治体の財政的負担を最小化すること。自治体への財政的圧迫を可能な限り軽減すること。</p>	<p>いただきましたご意見のとおり、今回の施設整備は国の交付金、補助金を最大限活用することを想定しています。ただし、単純な廃棄物処理施設の建設では交付要件に該当せず、ごみの一層の減量化、分別、資源化など一定の条件が設定されていますが、これらのうち圏域内で可能な条件を選択することで最大の補助金が活用が出来るものと考えます。</p> <p>また基本構想では、起債について最も有利と思われる過疎債を利用するものとして試算を行っています。今後計画をより具体化する段階において更に有利な財源があれば利用することで負担の少ない施設整備を行えることとなります。</p>	△

パブリックコメントの意見概要と見解

No.	章番号	頁	意見の概要	組合の考え方	区分
7	4	48	最終処分場整備方針について、サンドイッチ工法、サンドイッチ・セル工法などがある。額縁方式。	最終処分場の具体的な工法については、今後の基本計画において示すこととなります。いただいたご意見や、オープン型かクローズド型等も含めて様々な方式から雲南圏域に適した最終処分場整備を行っていきます。	△
8	5	58	候補地エリア(案)の中心地についてリサイクルプラザ、いいしクリーンセンター、仁多クリーンセンターにおける重心は〇〇町〇〇付近となる。加茂不燃物処理場を含めた場合、〇〇町〇〇付近となる。	今回の用地選定に係るご意見と受け止めました。なお、基本構想に示す候補地エリア(案)図については〇囲みの中心部が候補地という事ではなく、想定される候補地抽出エリアとして記載したものです。今後具体化する用地選定協議の場において可燃ごみ施設整備も含めた最適な候補地の検討を行っていく流れとなります。	△
9	7	68	今後奥出雲町も新たに参画されるが、「雲南市・飯南町事務組合」ではそぐわないのではないか。事務組合の名称変更や雲南広域連合等への移管など今後組織の再編、改組などがあるのか。	広域処理の検討を主体とした基本構想の策定を奥出雲町からの事務委託により雲南市・飯南町事務組合で行いました。今後はいただきましたご意見のとおり雲南市、飯南町、奥出雲町の3市町による広域処理施設整備の判断により、奥出雲町も含めた3市町での推進体制の構築（組織の決定）が行われることとなります。	□
10	全体	-	ごみ分別の細分化を徹底して行うべきである。	世界的なプラスチックの環境影響が高まるなか、日本でも令和4年4月1日から「プラスチック資源循環法」が施行され、新たにプラスチックごみの資源分別が進められることとなりました。 ごみの分別については、細かく分別することとで、資源リサイクル率は向上しますが、住民の方に分別を実施していただくことが前提となります。法律はもちろん、今後具体化される次期施設の能力や、高齢化社会の到来などあらゆる角度から今後のごみ分別について考える必要があると認識しています。 ご意見ありがとうございました。	△ □